覆工板専用吊具

取扱説明書

目　　次

はじめに　……2P

安全上のご注意と作業前の確認　……2P

仕　　様　……3P

使用方法　……4P

保守点検について　……6P

R&T.co.

本書は保証書にもなりますので、8ページの「お買い上げメモ」に必要事項を記載の上、大切に保管してください。

1　はじめに

　このたびは、アールアンドティー（R＆T）の「覆工板吊具 FT-1」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。
　覆工板吊具 FT-1 は、これまでの吊具では吊る事ができなかった、表面鉄板の厚さ 2mm～33mm に対応し、さらに穴径も40mm～60mm までの覆工板を吊ることが出来るように設計されています。
また、「上下スライダー機構」により、確実に、しかもスピーディに「フックのはずれ止め機能」を実現し、これまで以上に、安全にご使用頂けるように開発された製品です。

　この取扱説明書は、覆工板吊具 FT-1 を安全にご使用いただくために、正しい取り扱い方法を説明しているものです。ご使用前には、必ずよくお読みになり、安全な使用方法を熟知してからご使用ください。

2　安全上のご注意と作業前、作業後の確認

安全上のご注意

覆工板吊具 FT-1 を使用される方は、玉がけ作業等の安全教育を受け、法令上の資格を取得された方が、覆工板吊具 FT-1 の使用方法を十分に熟知した上で作業を行ってください。
覆工板吊具 FT-1 をご使用になる前に必ずお読みください。
安全な使用法を熟知してからご使用ください。

取扱説明書に使用する危険度マークについて

☞▲	＝	注意作業	作業手順等、注意が必要な作業。
☛◆	＝	危険作業	間違えると人身事故に繋がる危険な作業。
☛✖	＝	禁止作業	絶対に行ってはいけない作業。
※	＝	補足説明	FT-1 を上手に使いこなす要領等の説明。

作業前の確認

☞▲ 作業をする方は「覆工板吊具ＦＴ－1」の使用方法を熟知し、また吊具の安全作業における知識を十分に習得された方であること。

☛◆ 作業前点検を必ず行ってください。
本体、ボルト、バネ、その他部品に、変形、き裂、磨耗、錆び等がないか？
各部が正常に作動するか？

☛◆ 吊荷の荷重、形式が「ＦＴ－1」の使用荷重の範囲内であること。

☛✖ ワイヤーは必ず規定以上の長さのものを使用してください。
・ 1m×2mの覆工板＝片側2m以上のワイヤー（計4m 以上）
・ 1m×3mの覆工板＝片側3m以上のワイヤー（計6m 以上）

作業後の確認

☛◆ 作業後点検を必ず行ってください。
本体、ボルト、バネ、その他部品に、変形、き裂、磨耗、錆び等がないか？
各部が正常に作動するか？

☛◆ さび止め剤を塗布してください。

☛◆ 保管場所は？（必ず、屋内の湿気のない場所に保管のこと）

3　仕　　様

吊り荷重	1000kg
重　　量	1.6kg
吊り穴径	40mm～60mm
吊り穴深さ	2mm～33mm
寸　　法	H=185～220　w＝160　D＝50

特　　徴

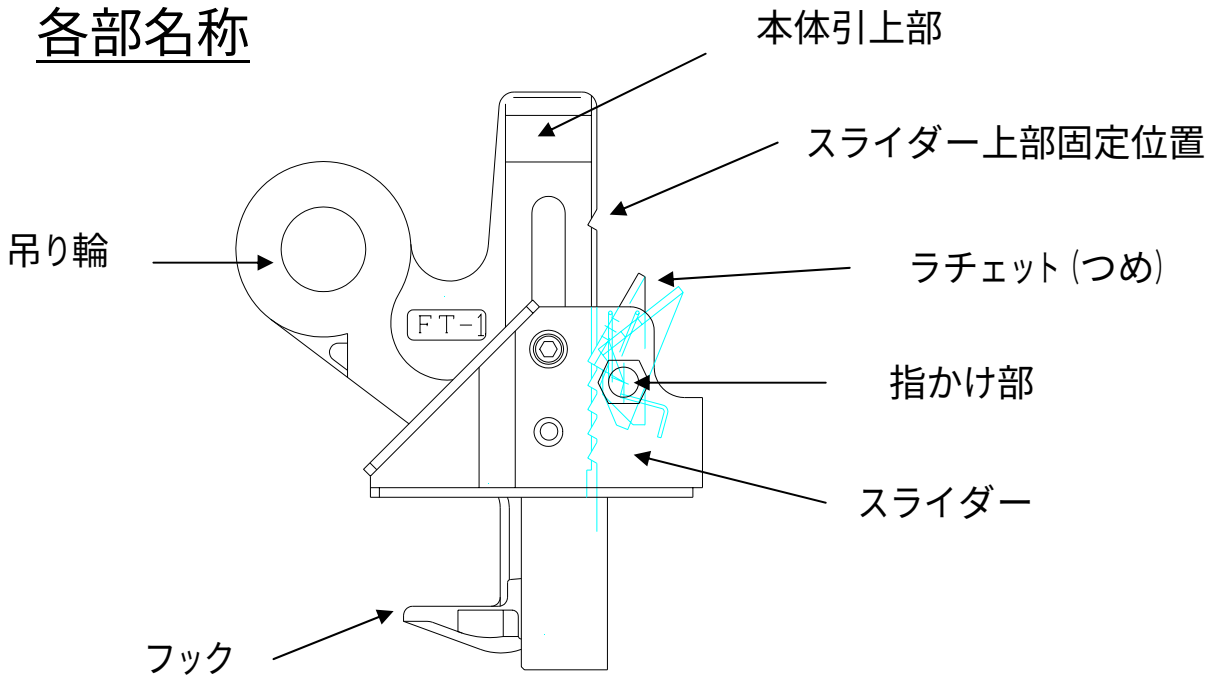
○本体フレームには特殊鋼を使用し、安心して使用できる。

○今まで使用できなかった深さ2mm～33mm までの覆工板に使用できる。

○取付け、取外しが簡単で、スピーディに作業ができる。

○新機能の「スライド式はずれ止め安全装置」により確実に、安全な作業ができる。

各部名称



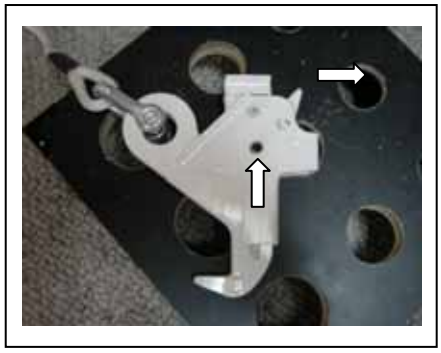
H=185～220　　w＝160　　D＝50

4　使用方法　　＜取り付け＞

1.　写真図①のようにスライダーを上部固定位置まで上げておく。

※ラチェットのつめを引くとロックが解除され、スライダーが移動できます。

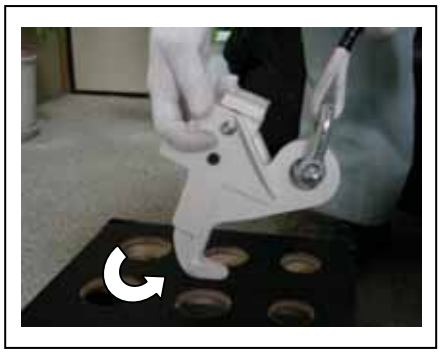
①



2.　写真図②のように本体を持ち、
吊穴にフックを先端から差込み、
本機を廻して垂直に自立させる。

※手を離しても自立しているので
③の動作に移ることが出来る。

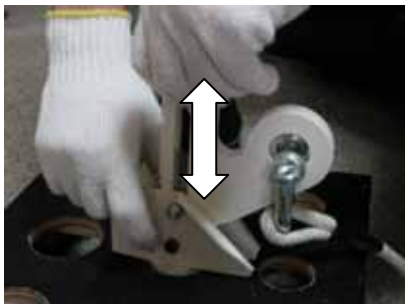
②



3.　スライダーを押さえながら本体
上部を引き上げる。

※ この時はラチェットをロック解除
する必要はありません。

③



4.　セット完了　吊り上げ

④

※本体は引き上げられ、フックが
覆工板の底部に当たり、スライ
ダーは上面に乗りセット完了。

☛✖　スライダーとフックで覆工板がしっかりと
押さえられている事を確認してください。

✳ 使用上のご注意

☛✖　ワイヤーは規定の長さのものを使用のこと。
1m×2mの覆工板＝2m以上のワイヤーを使用
1m×3mの覆工板＝3m以上のワイヤーを使用。

☛◆　本機をハンマー等で叩いたり、放り投げるような強い衝撃を与えないこと。

☛✖　本機が覆工板、その他鋼材に挟まれているときは、無理に重機等で引っ張らないこと。

※使用上のご注意を守らない結果の本機損傷については補償できません。

使用方法　　＜取外し＞

5.　写真図⑤のように指かけ部に右手人差し指と中指をかけ親指でラチェットのロックを開放しスライダーを引き上げる。

⑤

※スライダーを引き上げると同時に、左手でワイヤーを引き上げると簡単に取り外すことができる。

⑥

5　保守点検、保管について

保　守

事故を未然に防ぎ、安全な作業をして頂くために、作業前、作業後には必ず以下の点検を行ってください。

※点検記録を必ず記録し、保管して下さい。

	点検項目	点検方法
本　体	変形、き裂、磨耗、錆び	目　視
スライダー	〃	〃
ラチェット	〃	〃
ボルト	〃	〃
バ　ネ	〃	〃
その他	各動作部が正常に作動するか	〃

※不具合がある場合は使用はせず、購入先へ連絡の上、部品の交換または廃棄処分をしてください。

保　管

次回安全にご使用頂くために、また長期間の保管をされる時は各部点検のうえ、特に以下の点にご注意ください。

保管場所　：　屋内の湿気の少ない日陰
保管方法　：　特に長期間保管する場合は、各部に錆止め剤等を塗布してください。

※不具合がある場合は使用せず、購入先へ連絡の上、部品の交換または廃棄処分をしてください。

※以上、保守点検、保管についてのご注意を怠った場合、補償の対象とならない場合があります。ご注意ください。

(有)アールアンドティー

東京都青梅市師岡町2－326－1－401
TEL 0428-20-0023

本機の保証について

今回お買い上げ頂いた「ＦＴ－1」につきましては、お買い上げ日より1年間保証致します。
但し、本機の設計及び製作上の問題が原因、または通常の使用による場合に限らせていただきます。

本取扱説明書に記載された、各注意事項を怠ったことが原因である場合は、保証の対象外となることがあります。

お買い上げメモ

お買上日　　年　　月　　日　　製造№
（本体に記載･6桁）

社　　名
（御使用になられる方）

住　　所

電話番号　　－　　－　　－

販売店名

住　　所

電話番号　　－　　－　　－

＊販売店名、電話番号は必ずメモしておいてください。